

研究実施のお知らせ

2023年3月13日 ver.1.0

研究課題名

出雲市外からてんかん発作のため搬送されたてんかん症例の検討

研究の対象となる方

2020年1月から2022年12月の3年間に、出雲市外からてんかん発作のため島根大学医学部附属病院小児科（以下当院）へ病院間転院搬送および空路搬送となった患者

研究の目的・意義

当院は病因をもつてんかん患者を多く診療しています。出雲市外から定期通院される患者の多くは、てんかん発作時の救急対応を地元で対応されています。時に専門的評価・治療の目的で出雲市外から当院へ病院間転院搬送および空路搬送されることがあります。搬送例の振り返りにより、半数以上で発作頓挫まで数十分以上を要していること、搬送理由は発作頓挫後の神経学的評価・脳波評価が困難であることが浮かび上がり、病院前治療の必要性と関連病院医師・家族との医療連携の必要性が課題と考えられました。本研究により、Midazolam 口腔用液の利用、関連病院医師・家族との医療連携の必要性を医療者に理解していただくきっかけになるのではと考えています。

研究の方法

対象となる患者の電子カルテ記載より、①年齢・性、②てんかん病型・病因、③発作型、④初期治療、⑤発作頓挫までの時間、⑥搬送理由、⑦搬送手段、⑧保健所所轄区域（出雲を除く松江、雲南、県央、浜田、益田、隠岐）、⑨搬送後の治療、⑩転帰について検討します。

個人情報の取り扱いについて、収集したデータから氏名、患者IDは削除し、外部環境と接続の無いパソコンを用いてExcelファイルに入力し、パスワードで使用可能な研究者を制限します。また、研究対象者リストは、研究責任者が収集したデータとは別に厳重に管理するため、個人情報は保護されます。収集したデータには、独自の研究番号を割り付けて取り扱います。

研究の期間

2023年5月10日～2026年3月31日まで

研究の公表

この研究から得られた結果は、医学関係の学会や医学雑誌などで公表します。その際にあなたのお名前など個人を識別できる情報を使用することはありません。

研究組織

この研究は次の機関が行います。

研究責任者（研究で利用する情報の管理責任者）：

島根大学医学部小児科学講座 東本和紀

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2025年9月までをお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：東本和紀

島根大学医学部小児科学講座

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2220 FAX 0853-20-2215